

## 生徒派遣費補助について（案）

### 1 県高総文祭参加に伴う離島地区補助

#### (1) 交通費

出場生徒の旅費のうち、**団体割引・学生割引後の(県境までの)交通費**を補助の対象とする。

① 奄岐/対馬の生徒は、奄岐/対馬と県境駅(小長井駅または三川内駅)までの船賃と鉄道運賃(団体割引・学生割引後の交通費)の**1/2以内**を補助。

② その他の生徒は、当該離島と本土までの船賃(団体割引・学生割引後の交通費)の**1/2以内**を補助。

#### (2) 宿泊費

1泊2食6,000円(税込み)を上限に1泊まで、その**2/3以内**を補助。

#### (3) 輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の**1/2以内**を補助。

### 2 九州高文連主催の九州大会及び九州高等学校演劇研究大会参加に伴う補助

#### (1) 交通費及び宿泊費

出場生徒1人当たり、定額\*1円を補助。

離島地区からの出場生徒については、1人当たり定額\*2円を補助。

ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

\*1、\*2は別表による。

#### (2) 輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の**1/3**を補助。

#### 【別表】開催地ごとの補助額

開催地	定額*1	定額*2(離島地区)
A 長崎県、佐賀県	5,000円	7,500円
B 福岡県、熊本県、大分県 宮崎県、鹿児島県	7,000円	9,500円
C 沖縄県	10,000円	12,500円

\*「九州吹奏楽コンクール」、「九州マーチング・コンテスト」、「九州合唱コンクール」、「九州高等学校音楽コンクール」、「九州高等学校理科研究大会」については、今年度より補助対象外とします。

### 3 全国高文連主催の全国大会参加に伴う補助(全国総文を除く)

#### I 「優秀校東京公演」及び「文芸コンクール表彰式」について

#### (1) 交通費及び宿泊費

エントリー生徒1人当たり、20,000円を補助。

離島地区からのエントリー生徒については、1人当たり22,500円を補助。

ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

#### (2) 輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の**1/2以内**を補助。

## Ⅱ 「全国高等学校かるた選手権大会」(滋賀県近江神宮)

### (1) 交通費及び宿泊費

エントリー生徒1人当たり、10,000 円を補助。  
離島地区からのエントリー生徒については、1人当たり12,500 円を補助。  
ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

### (2) 輸送費

輸送費について、補助はしない。

## Ⅲ 「将棋新人大会」(各県持ち回り)

### (1) 交通費及び宿泊費

エントリー生徒1人当たり、15,000 円を補助。  
離島地区からのエントリー生徒については、1人当たり17,500 円を補助。  
ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

### (2) 輸送費

輸送費について、補助はしない。

## 4 「かがわ総文祭 2025」参加に伴う補助

### (1) 交通費及び宿泊費

出場生徒1人当たり、26,000 円を補助。  
離島地区からの出場生徒については、1人当たり31,000 円を補助。  
ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

### (2) 輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の1/2以内を補助。

## 5 「あきた総文 2026」参加に伴う補助

### (1) 交通費及び宿泊費

出場生徒1人当たり、15,000 円を補助。  
離島地区からの出場生徒については、1人当たり17,500 円を補助。  
ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

### (2) 輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の1/2以内を補助。

## 6 全国高等学校総合文化祭生徒派遣に関する「留意事項」の変更点

(あきた総文 2026 より)

### 【現行】

- (1) 補助対象となるエントリー数は70名を上限とする。研究発表部門は3名を上限とする。
- (2) 全国高等学校総合文化祭について、パレード部門とマーチング・バトントワリング部門の両方に出場する団体については、離島地区からの出場生徒と同額を補助することとする。

### 【変更】

- (1) 補助対象となるエントリー数は50名を上限とする。研究発表部門は3名を上限とする。
- (2) 全国高等学校総合文化祭について、パレード部門とマーチング・バトントワリング部門の両方に出場する団体については、補助金の増額は行わない。